

スクラップ・ストーリー

若松孝二監督作品

ある愛の物語



東映セントラル会館地下
TEL(52)3592
昭和 59.11.24 公開
前売券発売中
熊本オスカー



あたい、あんた達が好きよ... あんた達もあたしが好きでしょ.....
3人で暮らせばいいじゃない!

●衝撃のデビュー
少女M

安藤一夫
倉崎青児
安岡リキヤ
嵐山光三郎
KI-NYA
高田純次
糸井重里
レオナルド熊
製作
若松孝二
プロデューサー
清水一夫
脚本
内田栄一
出口出
田中一成
照明
高屋 斉
録音
本多善衛
助監督
福岡芳穂
編劇
鈴木 敏
スタイリスト
遠藤 光
スチール
五海 祐治
●主演
「スクラップ・ストーリー」
●脚本
GARY BENSON
「RUSHING IN TO LOVE」
●原作
伊達 一行
●監理
若松プロダクション作品
ジョイントフィルム配給

自由を求めるあなたに贈る スクラップ・ストーリー ある愛の物語

14才の少女と2人の男の奇妙な同棲生活を描いた、現代のラブ・ストーリー。「水のないプール」の若松孝二監督が、話題のヤング・アクトレス=少女Mを起用して発表する“女の子がスカットする映画”。そして今少女Mの圧倒的な迫力と存在感に全マスコミが驚きの声をあげている!

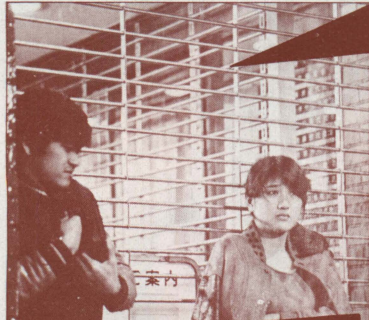
ぼく[・]と康子が出逢ったのは新宿の小さな劇場。その夜、康子はぼく[・]のアパートに転がり込み同棲生活が始まった。ぼく[・]は康子の行きつけの飲み屋で良介を紹介された。アパートも近いせいか3人で遊ぶことが多くなった。

康子は自由奔放な女の子で時々家出をしては突然帰ってくる。何度目かの家出の時、ぼく[・]は寂しさをまぎらすため良介のアパートを訪ねた。何て事だ!そこに康子が居るのだ。しかもベッドに…。

「わたし、あんたのこと好きよ… 良介のことも同じくらい好き!……ネエ、3人で暮らそうよ!」。

康子の一言で女1:男2の生活が始まった。

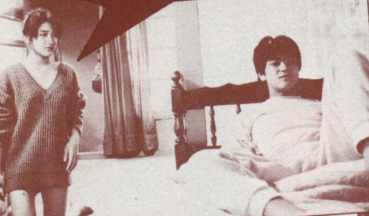
康子「自由でなかったら、わたし人間をやめるワ」
ぼく「やめる?」
良介「やめてどうするんだよ?」
康子「キマッテルじゃない、自由な人間になるのよ!」



ぼく「学生?」
康子「ちよつと前まではネ、今は自由よ」
ぼく「どこに住んでるの?」
康子「まさか、そのあと両親のこととか生まれた場所のことなんか聞くんじゃないでしょうネ……」
ぼく「……………」
康子「行きましょう」
ぼく「どこに?」
康子「お金ないんでしょ、だったら、あなたのアパートくらいしか行くところないじゃない」



ぼく「こんなふうになっちゃったら、結婚しないと、まずいかな?」
康子「ひどい教育うけたのネ」

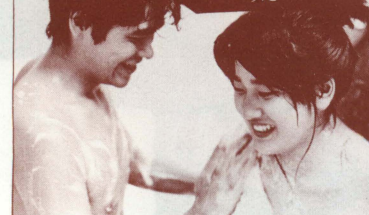


良介「俺が口説いたんだよ、正直言うと、俺、康子が好きなんだよ」
康子「帰るワ!」 ぼく「どこに?」
康子「きまってるでしょ」
ぼく・良介「……………」
康子「パンツ取って!」



ぼく「康子は神様じゃないぜ」
良介「じゃあ言うてる。お前が康子を先に好きになつた。俺は後から好きになつた。俺だけ、後先は問題じゃない。好きだという一点で俺とお前は同一平面にあるってことだよ」

康子「今日はどっちの坊やが、あたしと寝てくれるの?」
良介「おい、どうする……」
ぼく「どうしよう……」
康子「そう思って、あたしアミダクジを作ったの……」



良介「家賃の分担はどうする」
康子「学割してあげて、4.4.2の割合にしよう」
ぼく「ワッ助かるよ」
康子「そのかわり週一回、掃除と洗濯をするのよ、いいわネ」